

## → 滋賀大学へのご寄附のお願い

本学では『滋賀大学基金』を設置し、学生の教育・研究、国際交流、修学、課外活動支援、データサイエンス教育研究の 高度化など、滋賀大学を幅広く支えていただくご支援をお願いしています(税制上の優遇措置の対象です)。 皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### 『滋賀大学基金』の種類

一般基金

・学生の教育・研究や国際交流活動など、大学全般に対する幅広いご支援

一般基金(彦根高商創立百周年記念事業)

・滋賀大学の源流である彦根高商創立百年にあたり、経済とデータサイエンスの融合による

新しい「ビジネスサイエンス」拠点としての展開に対する幅広いご支援

一般基金(ウクライナ支援募金)

・ウクライナからの避難学生の受け入れ等に対するご支援

(以下、特定基金:特定目的へのご支援)

データサイエンス・AIイノベーション・コモンズ形成基金

・データサイエンス・AI分野のイノベーション・コモンズ(共創拠点)を形成するためのご支援

修学支援事業基金

・経済的な理由で修学が困難な学生に対するご支援

スポーツ・文化活動基金

・学生の課外活動に対するご支援(特定の部活動への支援を指定可)

データサイエンス基金

スポーツ・文化活動基金(彦根地区艇庫建設)・課外活動充実のため、彦根地区の艇庫建設を目的としたご支援

・データサイエンス教育研究の高度化に対するご支援

経済学部基金

・経済学部における教育研究活動に対するご支援

教育学部基金 附属学校園いまを生きる基金 ・教育学部における教育研究活動に対するご支援

・教育学部附属学校園の教育環境充実をはじめ、教育活動に対するご支援

藤村泰子記念基金

・障害児者の音楽教育・音楽活動に対するご支援

詳しくは寄附金ホームページをご覧ください。 https://www.shiga-u.ac.jp/kikin/

〈お問い合わせ先〉

滋賀大学基金室(広報課内)

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1丁目1番1号 TEL 0749-27-1004 FAX 0749-27-1129

E-mail kikin@biwako.shiga-u.ac.jp



滋賀大学広報誌 Vol.58

[発行日] 2023年10月

「発 行」 国立大学法人 滋賀大学

[編 集] 滋賀大学広報部会

須齋 正幸(理事・副学長)

藤村 祐子(教育学部)

村田 诱 (教育学部)

松田 有加(経済学部)

宮西 腎次(経済学部)

飯山 将晃(データサイエンス学部)

西山 さよ(広報課)

滋賀大学広報課広報係

〒522-8522 彦根市馬場1丁目1番1号

TEL 0749-27-7524

E-mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp



アンケートのお願い

「しがだい」のより充実した誌面づくりのために、 WEBアンケートのご協力をお願いいたします。



学生広報サポートチーム考案 カモンちゃんLINEスタンプ販売中!







#### カモンちゃん

日本の開国を主導した井伊直弼公をモチーフにした 滋賀大学公式キャラクター。名前は直弼公の官位、 掃部頭(かもんのかみ)に由来しています。滋賀大学に "come on"という意味も掛けられています。本学学生 が在学中に取り組み生み出されました。

**SHIGA** UNIVERSITY Public information magazine

# しかたい

滋賀大学 広報誌

Vol.





学長室にて

### 滋賀大学長 竹村 彭诵

#### Profile

1952年生まれ。1976年東京大学 経済学部卒業、1978年東京大学 米国スタンフォード大学統計学部 客員助教授、米国パーデュー大学 統計学部客員助教授、東京大学経 済学部教授、東京大学大学院情報 理丁学系研究科教授を経て、2015 年5月滋賀大学に着任。2017年4月 から滋賀大学データサイエンス学 部長、2022年4月から現職。

## 学長メッセージ

# アフターコロナ・ウィズコロナの 時代の学びについて

## デジタル技術、AI技術を取り入れた教育を

2020年の冬に突然始まった新型コロナウイルス感染は 3年以上にわたり社会に大きな影響を与えました。幸い重 症化率が下がり、今年の5月8日に新型コロナの感染症法 上の位置付けが5類に移行し、いわば普通の病気として扱 われるようになりました。3年前の感染当初は、大学として 非常に慎重な対応をせざるを得ない状況で、卒業式も入 学式も中止となりました。キャンパスへの学生の立ち入り も制限されました。2年前の夏には変異株であるデルタ株 が流行しました。その後ワクチン接種が進み感染者が減り ましたが、昨年冬に次の変異株であるオミクロン株が出現 して再度感染が拡大し、昨年末には第8波が大きな波とな りました。このように目まぐるしく状況が変化する3年間で した。今後も感染の波が繰り返すと思われますが、基本的 な感染対策をおこないつつ、本来のキャンパスでの生活を 大事にしたいと思っています。この春からは活動制限も廃 止され、クラブ活動などを含めキャンパスに活気が戻って きました。

以上のように、新型コロナウイルス感染は多くの困難を

もたらしましたが、その中から私たちが学んだものも多 かったと思います。一つはデジタル技術の活用です。3年前 の春には教員は講義のオンライン化の準備に追われまし たが、それにより講義資料もデジタル化され、講義のやり 方も変わってきました。学生も教員もオンライン講義に慣 れてきました。学内のネットワーク設備も増強され、対面 講義の場でも、学生がノートパソコンを開いて学ぶ姿が見 られるようになりました。

もう一つの変化はAI技術の急激な変化です。特に昨年 秋に登場したChatGPTは、いろいろな質問にあたかも人間 のように答えてくれる人工知能チャットボットで、大きな話 題になっています。ChatGPTを使うと、レポート作成など も大幅に楽になってしまうため、大学教育の中での扱いは 大きな問題になっています。しかしながら、これもデジタル 技術の進歩であり、進歩を生かしていくことが重要です。 学生の皆さんはChatGPTを使いこなす人材に育ってほし いと思いますし、大学もデジタル技術の利点を生かした教 育を進めていきます。

## **Contents**

学長メッセージ

01 アフターコロナ・ウィズコロナの 時代の学びについて

滋賀大学長 竹村 彰通

#### 巻頭特集

03 1923年彦根高等商業学校→ 2023年滋賀大学経済学部

> 特別座談会 竹村学長×3学部卒業生 滋賀大の学びをよりよい社会のために

経済人を輩出してきた100年のあゆみ 同窓会が学生の学びを支援

**09** しがだいChallengers

#### 卒業生インタビュー

13 輝く卒業生たち

滋賀県立水口高等学校 北村 実咲子さん トヨタ自動車株式会社 上原 裕一朗さん サントリーシステムテクノロジー株式会社 足立 りりさん

16 滋賀から海外へ留学体験記

学生広報サポートチーム企画

19 滋賀大生のお昼ごはん shiga-uni リアルタイムしがゆに

21 CLUB & CIRCLE クラブ&サークル



## 1923年彦根高等商業学校→2023年滋賀大学経済学部

特別座談会 竹村学長×3学部卒業生

# 滋賀大の学びを よりよい社会のために

彦根高等商業学校と小学校教員伝習所を源流とする滋賀大学。

経済学部の前身である彦根高等商業学校は

1923年に開校し、2023年に100周年を迎えました。

そんな節目となる年に経済学部のほか、

データサイエンス学部、教育学部の卒業生が滋賀大学に里帰り。

竹村学長を囲んで特別座談会を行いました。

社会人になった今、滋賀大学での学びや学生生活をどう感じているのでしょうか。



2022年に耐震工事改装が終了した彦根キャンパスの陵水会館で座談会を実施しました

#### 滋賀大学の進学の決め手は 充実した学びの体系

**竹村** さっそくですが自己紹介として、現在の業務を教えてください。

平田 私は経済学部を卒業して商社に入 社し、北米の自動車レンタル・リース会社 の事業会社管理を担当しています。

木方 データサイエンス学部(以下、DS 学部)1期生です。食品メーカーのデータサイエンス部門で、購買に関するデータの分析や、デジタル人材の育成業務に携わっています。

西村 私は教育学部出身です。卒業後は 企業で学習塾の運営に携わった後、障が い者施設に転職しました。現在は起業し、 美容と癒しのサロンを経営しています。

竹村 みなさん、それぞれの分野でご活躍ですね。では、数ある大学の中から滋賀大学に進んだきっかけや、学んだ分野についてお聞きできますか。

平田 大学進学にあたって、専攻を決め きれていなかったので、いろいろな大学の カリキュラムを調べました。すると、滋賀 大学経済学部は、経済学をはじめとする 社会科学系の学問はもちろん、人文系も 数理系も学べる、と。さまざまな領域の科目を受講していけば、究めたい専門性を見つけられると思いました。そして入学後、財務諸表分析という分野に出合い、専門として学ぶことを決めました。

木方 私は数学が得意だったのですが、問題を解くだけでは、何か解明しきれていないモヤモヤとした気持ちが残り、数学の「手法」を知りたいと思うようになりました。そんな時、両親から聞いたのが、データサイエンスという言葉でした。調べてみると、データサイエンスには数学的手法と、高校の授業で興味を持った統計学が関連していることがわかりました。さらに、滋賀大学に日本初のデータサイエンス学部が新設されることを知り、そこで学びたいという気持ちが一気に高まりました。

**竹村** 新設学部への進学に戸惑いはなかったですか。

木方 まったくありませんでした。むしろ 未知の分野にチャレンジできるワクワク 感のほうが大きかったです。入学後は、自 分の知りたかった数学の手法を学ぶ「多 変量解析」という科目がおもしろく、これ を自分の専門分野として学び、研究を深めていきました。

西村 私は昔から人に何かを伝える、教えることが好きで、教員の道をめざしました。 滋賀県出身なので、滋賀大学教育学部の 伝統と実績はよく知っていたこともあり、 「故郷で先生になるなら、滋賀大学しかない」と一択。小・中学、高校を通して理科が 好きだったこともあり、理科を専攻しました。

#### 深い理論と実践から得た 社会で不可欠な専門性と多様性

**竹村** では、滋賀大学での学びが現在の 仕事にどのように活かされていますか。

西村 私は、教育学部の加納主先生の科学コミュニケーションゼミで、流動的で不確実な科学というものを、いかにわかりやすく伝えるかを研究しました。そこで、先生から教えていただいた「クリティカルシンキング」は、現在の仕事のみならず、私の考え方、生き方の軸になっています。教員とは異なる道に進んだのも、起業したのも、あたりまえを疑い、自ら疑問を発見して解決するというクリティカルシンキングの結果です。自分自身で決めたことであっても、これでいいのかと疑問を持ち、深く思考していけば、真の答えにたどり着くことがで



きると思います。

竹村 西村さんと同様に、滋賀大学教育 学部には、起業を果たした卒業生もいます。 滋賀大学は全学部で、文理融合を具現化 した「STEAM教育」を実践し、数理の知 見と論理的思考力を養成しています。イン ターンシップ、アントレプレナーシップ(※) といった個々のキャリア、可能性を広げる 機会を多数設けていることも強みです。

平田 私は宮西賢次先生のゼミで、財務諸表分析の実践的な学修に打ち込みました。ある時先生から、財務諸表分析の専門性を究めるには、株価や為替などの知識も不可欠で、経済や社会動向も敏感に捉えることが必要と、指導いただきました。その言葉をきっかけに、毎日のニュースを欠かさずチェックするようになりました。専門性にとらわれず学び得た知見は、入社後すぐに携わった為替業務にも、現在の事業会社管理業務にも活かされています。こうした多様な知識と、世の中の動きを意識することは、社会のあらゆる仕事、場面に役立つのではないでしょうか。

竹村 その通りです。私は経済学部出身で統計学が専門です。学長になる前は滋賀 大学データサイエンス学部で講義も受け 持っていました。経済とデータサイエンス の親和性に加え、社会では広い知識と視 野が必要であることを承知しているので、 滋賀大学の学びは専門性だけでなく、多様 性も重視しています。

木方 私もデータサイエンスの専門科目はもちろん、文系科目の学びによって、さまざまな知見を得られました。それにより、仕事では、自分の中にあるいろいろな引き出しから"使えるもの"を探し、対応することができるようになったと思います。

**竹村** 大学は、社会で必要なツールをできるだけ数多く揃える、それを使いこなせ

Public information magazine 04

<sup>※</sup>アントレプレナーシップ=起業家精神を育成するため、滋賀大学では全学共通教養科目として、講義中心の「アントレプレナーシップI」と、PBL型(問題解決型)授業「アントレプレナーシップII」を開講。実務経験がある教員や外部講師からビジネスの思考法を学ぶ。

社 さらに地方創生に 域 も

尽

るようになるための場でもあります。皆さん が学部で究めた専門性と、滋賀大学が大 切にしている多様性という「道具」を活用 してくれていることをうれしく思います。

#### 歴史、自然、そして人が 滋賀大学の「文化」

竹村 次に伺いたいのは、滋賀大学の文 化的な要素です。私は学会や講演などで、 全国の大学に足を運ぶ機会が多いのです が、これほどすばらしい環境に恵まれた 大学は希有であると、つねに実感してい ます。彦根城が目の前にある彦根キャンパ スは「歴史」を感じ、大津キャンパスは琵琶 湖と緑濃い山々に囲まれた豊かな「自然」 の中で学ぶことできます。

木方 確かに歴史と自然に恵まれている ことは魅力だと思います。私はボート部に 所属していたのですが、練習拠点は琵琶 湖。とても贅沢な環境です。

西村 教育学部には、琵琶湖の水質を調 査したり、滋賀の歴史と文化を学び、子ど もに伝えたりするカリキュラムがあります。 地域を理解することは、とても大切なこと です。ほかの大学にはない学び方であり、 滋賀大学の文化の一つではないでしょう

平田 アットホームな雰囲気も滋賀大学 ならではと思います。学生数は少ないもの の、バックグラウンドが似ている人が多く、 つながりをつくりやすかったように思い ます。学生時代の友人たちとは今も交流 し、お互い支えあい、頼りになっています。 竹村 社会でも人との信頼関係は重要で

平田 はい。私は滋賀大学で良い信頼関

係を築くことができ、仕事でもスムーズに 人と関わることができます。

木方 滋賀大学はまさに「人が文化」とい えますね。

西村 私もそう思います。大津キャンパス は教育学部のみなので、専攻や学年を問 わず、仲間意識と結束力が強いですね。教 員という同じ目標を持ちながら、小学校、 中学校、高校と、めざす教員免許状が違う ので、いろいろな話を聞くことができる。 時に励まし合い、刺激を受けられることも 利点です。

木方 学生同士はもちろん、先生との距 離も近く、手厚く教えてくださることも滋 賀大学の伝統や文化ですよね。

西村 確かにそうです。先生が学生一人 ひとりを真摯に受け止めて、目標達成の ために全力でサポートくださいます。学生 が本当に成長できる大学といっても過言 ではないと思います。

#### 「士魂商才」が確実に 継承されていることを実感

竹村 さて、滋賀大学経済学部の礎である 彦根高等商業学校(以下、彦根高商)は、

2023年に100周年を迎えました。彦根高 商の建学の精神は「士魂商才」。そこに「社 会・地域貢献」という意味をもって、滋賀 大学に脈々と継承されています。そんな 「士魂商才」にちなんで、皆さんは「社会の ために」を意識したことはありますか。

西村 もちろんです。大学時代も現在も 強く意識しています。私は生まれ育ち、今も 暮らし、働く場である彦根の力になりたい と思っているので。

竹村 それはすばらしいですね。ぜひ、具 体的な話を聞かせてください。

西村 はい。教育学部で学んだ経験を活



#### 彦根高商の建学の精神「士魂商才」

福沢諭吉が主張した「商工の働きを取って士族の精神に 配合する」がはじまりとされるが、彦根高商では初代校長 の中村健一郎先生が教育方針として制定し、「相互扶助・ 社会奉仕的精神をもった商業的技術の専門家の育成しと いう意味を持っていた。

彦根高商初代校長(経済経営研究所 所蔵)

かして、彦根市の学習ボランティアの一員 として、子どもたちに勉強を教えています。 今後は、彦根市がめざす彦根城の世界遺 産登録をはじめ、まちの活性化を図る取り 組みにも携わっていく予定です。もう一つ は、経営するサロンで、乳がん治療をされ た方のために、着脱式人工乳房の取り扱 いを開始しました。これまで滋賀県内に はなかったので、地元で必要な方に届け るための場をつくり、喜んでもらえること は、間接的な地域貢献につながっている のではないかと考えています。

木方 私の「社会のために」は大学時代 にさかのぼります。地域連携教育推進室 (現在の地域連携教育推進センター)にサ ポートをいただき、近隣の農園をお借りし て、友人たちと畑仕事を楽しんでいました。 そこで地元の農家の方々と交流を深めた ことからゼミ担当である松井秀俊先生の もと、データサイエンスと農業をテーマに した研究を行い、結果、食品メーカーへの 就職に至りました。学んできたデータサイ エンスの知見で、楽しい食の時間と人びと の健康を支えたい、農業をはじめ地域の 産業に貢献したいと思っています。

平田 私も社会貢献は、在学中から掲げ ているテーマです。商社に就職したのも、 世界のあらゆる国・地域において、多種多 様な事業を展開することで、課題解決、社 会貢献を果たせるから。企業の一員なの でできることに限りはありますが、目の前 の業務を全うすることが、間接的な社会 貢献に結びついているはずです。

竹村 私が想像していた以上に、皆さんが 「士魂商才」にある「社会のために」という 思いを受け継ぎ、実践していることが大変 頼もしいです。感動しました。

#### 「士魂商才」を仕事、人生の指針に 社会貢献に邁進し続ける

竹村 学生時代、そして今と皆さんが充 実した日々を送っていることがよくわかり ました。最後に、今後の目標を教えてくだ さい。



西村 地元・彦根にいろいろな面から手 を差し伸べて、誰もが幸せになれるよう、 力を尽くしていきたいです。こうした人生 を歩むことができているのは、滋賀大学 で学んだおかげです。

木方 社会に出てみて、滋賀大学時代に 学んだ近江商人の経営哲学[三方よし]を より深く理解できるようになりました。自 分一人だけでは仕事は成り立ちません。 共に働くメンバーや会社、お客さま、社会 と、三方すべてが良くなるように、今後も がんばっていきます。

平田 私が勤務する丸紅は、彦根高商の 創立に関わりがある伊藤忠兵衛が創業し ました。滋賀大学でも、入社後の新人研修 でもこのことを学んだのですが、私の源 流は滋賀にあると改めて感じています。滋 賀大学出身ということを誇りに、社会貢献 を果たしていきたいです。

竹村 国立大学は人材の育成と輩出、共 同研究や地域連携において、「地方創生」 の役割を求められています。滋賀大学は 源流となる2つの学校時代から、社会・地域 貢献に尽力してきました。次の100年も、 これに邁進し、地方創生も担っていきます。 そして、こういった滋賀大学の目標に、間接 的ながら力添えしてくれている3人の卒業 生をロールモデルに、滋賀大学で学び、後 に続く人が増えることを期待しています。



77 卒業生に聞きました 学生時代に熱中して いたことは? 46



平田 萌子さん 経済学部卒業 丸紅株式会社 勤務

「よさこい」サークルに所属し、活動 に熱中しました。サークルを通じて、 多くの人と交流を図れたこともよ かったです。そこで培った仲間との 関係性や場を良好にする調整力は、 企業に所属して仕事をする上で役に 立っています。



木方 泰輔さん データサイエンス学部卒業 江崎グリコ株式会社 勤務

入部したボート部で心も体も鍛えら れました。仕事では目的に向かって 元気に突き進んでいくことが必要。 これは部活やボート競技に相通じて いるので、仕事で迷ったりした時は、 ボート部でのがんばりを思い出して います。



西村 絵里加さん 教育学部卒業 トータルビューティーサロン 「FY | 経営

家庭教師に加え、学校制服の会社や 飲食店などでもアルバイトをし、社会 を知ることに努めていました。そこで 経営者の方と出会い、地元の青年会 議所ともつながりができたことが、起 業の発端になったと思います。

## 近江商人と彦根高商

滋賀を拠点に、全国を行商して歩いた近江商人。その精 神を表す言葉として、商いによって売り手・買い手・世間 それぞれが"よし"となる「三方よし」という言葉がある。 彦根高商は、近江商人を源流とする伊藤忠商事や丸紅 といった企業や経済人の支援を得て設立に至った。

近江商人(経済学部附属史料館 所蔵)

**05** SHIGA UNIVERSITY Public information magazine 06

#### Part 2 次の100年の発展をめざして

# 経済人を輩出してきた100年のあゆみ

彦根高等商業学校から滋賀大学経済学部へ――。

移り変わる時代の中でさまざまな出来事があり、そして国内外で活躍する多くの卒業生を輩出してきました。 そんな彦根高商と経済学部の100年の歴史を、経済経営研究所の資料、エピソードとともにご紹介します。

#### 1923 彦根高等商業学校が開校

原敬内閣で進められた「高等教育機関拡張計画」において滋賀県内に官立学校が設置される ことになり、大津市、八幡町(現在の近江八幡市)、彦根町の3市町で誘致合戦が繰り広げられ た結果、彦根町に決定。1922年に設置され、翌1923年に開校した。入学者は151名、当時の 修業年限は3年だった。

経済学部で現在も続いている学生懸賞論文。経済経営研究所保管の懸賞論文によると、1942年には本学の卒業生 で第75代内閣総理大臣の宇野宗佑さんも第2学年在籍時に応募。「景気循環過程に於ける軍需財産業の地位」を 論考し、佳作入賞しています。

#### 1944 彦根経済専門学校に

4月1日、戦時下の中で彦根高等商業学校が廃止されて彦根経済専門学校となり、同日付けで 彦根工業専門学校に転換となる。

#### **1949** 滋賀大学が開学

経済学部と教育学部の2学部体制で開学。経済学部には経済学科と経営学科が設置された。 その後1953年には経済短期大学部を附設した(1993年滋賀大学経済学部夜間主コースに 改組、1996年廃止)。

#### 100年エピソード

初代事務局長の山元昌之さんは、大津と彦根のキャンパス間の交通問題に頭を悩ませていました。ある日「大学で快速 艇を持って構内の池(琵琶湖)を毎日2往復させれば解決できる」と考案し、政府から快諾を得たものの戦後の物資 不足のためエンジンが調達できず夢に終わりました。 出典:『滋賀大学史』平成元年3月発行, P597

#### 経済研究所が開所

1923年に設置された彦根高商調査課を前身とする附属研究施設が、経済研究所として活動 を再開。1954年に日本経済文化研究所、1975年に経済経営研究所へと改編。さらに2020年 には附属リスク研究センターと統合し、研究を推進している。

GHOからのアメリカ兵の進駐で使用された東亜研究館で、研究所は事業を再開。東亜研究館はヴォーリズ建築事務所 の設計により1941年竣工し、1階に研究所事務室、2階に教官の研究室がありました。 出典:『陵水三十五年』昭和35年11月発行、P184

#### 1967 附属史料館が開館

1952年に経済研究所内に設置された博物館相当施設の日本経済文化研究所史料館を経て、 附属史料館として、滋賀県下における歴史史資料の保存や公開、研究を行っている。

#### 1973 大学院修士課程を設置

修士課程として経済学研究科に経済学専攻、経営学専攻を設置。その後、2001年にグローバ ル・ファイナンス専攻、2003年に博士後期課程として経済経営リスク専攻が設置された。

#### 2014 総合研究棟〈士魂商才館〉が開館

2023年、1階のしがだい資料展示コーナーでは企画展「経済経営研究所百年紀」 を開催中。第1期「教育と修学の百年」では、歴代の修士・博士論文(写真右)を 展示しました。経済学研究科出身の本学教員は、自分の修士論文と40年ぶりに 対面しました。





宇野宗佑さんの懸賞論文

#### 2023年度 総合経済学科に統合

時代に応えて、学びの形も 進化。さまざまな学問領域を 自由に学べる. 多彩かつ柔軟 なカリキュラムを提供してい ます。

#### 総合経済学科

- 経済重攻
- 経営専攻
- 社会システム専攻

グローバル・コース

データサイエンス・コース



〈100年の歴史を案内〉 滋賀大学経済経営研究所 江竜 美子 助手

#### Part 3 卒業後のつながりだけではありません

# 同窓会が学生の学びを支援

滋賀大学では彦根キャンパスと大津キャンパスそれぞれに、同窓会組織を設置しています。

同窓会と聞くと卒業生のためのものと思っていませんか?

実は在学生の皆さんが、有意義な学生生活を送れるよう、さまざまな支援を行っています。その一部を見てみましょう。

## 「経済学部・データサイエンス学部同窓会「陵水会」]

#### Support 1 懇話会や説明会による就職支援

年1回開催される陵水懇話会では、スムーズに就職活動を するヒントとなるプログラムを展開。2022年度は業界別に グループ分けをし、OB・OGの業務内容と働きがい、採用選考 に向けて必要な準備などをテーマに意見交換を行いました。 また、税理士・公認会計士をめざす学生や、関心のある学生 に向けた説明会も毎年開催。それぞれの業務に携わる会員 で結成された陵水会計人会が主催するもので、進路について 相談できる場となっています。



2022年度陵水懇話会

#### Support 2 2つの奨学金制度を提供

「陵水奨学金」と「グローバルリーダー育成陵水奨学金」を、経済学部、データサイエンス学部 の学生を対象に設けています。陵水奨学金は成績優秀かつ経済的に困難な状況にある学生 に、月2万円を1年間給付。両学部あわせて1学年4名を、毎年4月に募集しています。グローバ ルリーダー育成陵水奨学金は、海外の大学の正規課程に1学期以上留学する学生が対象。 グローバル人材の養成を目的に実施しているもので、留学の報告を条件に、月10万円が支給 されます(書類選考、面接あり)。

#### Support 3 秋学期の講義「キャリアデザイン論」への協力

大学卒業後の将来像、さらにどのように生きていくかを自ら考えられる素地素養を身につけ ることを目標に開講している「キャリアデザイン論」。ワークシートを用いた実践的な学びの ほか、秋学期は講義の約半数に陵水会のOB・OGが登壇。自身のキャリアアンカー(キャリア 形成の際、譲れない価値観)を軸に、現在の仕事に到達した経緯をお話しいただきます。同様 に陵水会の協力のもと、過去には「リーダーシップ論」を開講しました。

#### 世代・業界を超えて 絆を深める場に



陵水会 第19代理事長 山田 督さん

「陵水会」は彦根高商が第1回の 卒業生を世に送り出した大正15年 (1926年)に結成されましたので 間もなく100年を迎えます。

これまでに3万6,000人を超える すばらしい先輩方が彦根を巣立っ た後、世界で羽ばたき続けています。 「陵水会」は二つの事業を行って います。一つ目は皆さまへの応援。 奨学金支給や就職相談、キャリア デザイン論の講師派遣などです。 もう一つは、交流や親睦の場の提 供です。国内外20の支部を通じて、 世代・業界を超えて楽しく時には 有益となるよう絆を深め合ってい ます。面倒見の良い、頼りになる先 **輩方が皆さまをお待ちしています。** 

## 「教育学部同窓会 ]

#### 資金と活躍の場の両面からサポート

教育学部同窓会では、大学と連携して学生生活を支援しています。学部全体では、教育・研究・ 社会貢献活動の情報発信基地である「大津サテライトプラザ」(JR大津駅前)が有効に運用 できるようサポート。学部活動にも援助をしています。

学生生活では運動部にトレーニングマシンの寄付、グラウンドのLED照明設置などを実施。 今年度は同窓会の総会で吹奏楽部が依頼演奏をするなど、在学生の活動を資金と場所の 両面から支えています。





陸水会 WEBサイト

教育学部同窓会 WEBサイト

07 SHIGA UNIVERSITY Public information magazine 08

## インターンシップと留学

#### インターンシップが 自身を見直すきっかけに

私は2回生のときから教育系イン ターンで働いており、学習指導だけ でなく、予約率や合格率といった 指標を達成するために常に試行 錯誤しています。また、そこでは生 徒に本気で夢を考えさせ、合格以 上の価値を与えています。私もその 影響を受けた一人です。インターン 1年目は、熱量と成長欲を武器に 働いた結果、最高合格率(約95%) を叩き出しました。しかし自身の



仕事を振り返ると、上司から指示 された事をただやっていただけで、 私自身が成し遂げたものはないこ とに気づきました。

#### 足りない力を身につけ 充実した大学生活を

自分を見つめ直すと足りない力が 山ほどありました。まずは継続力。 モチベーションを維持し、目標を 持つことが必要だと考え、資格取 得の勉強に取り組むことで、継続 力を身につけましたた。もう一つ は、冷静にさまざまな角度から考 える力。今の知識や視野では限界 があると感じ、来年の3月から留学 をすることにしました。今は英語の 勉強に励んでいます。

人は慣れた環境にいると、成長で きなくなります。たった4年間の大 学生活。夢を追い続け、充実感の ある生き方をしたいと思います。



#### さらなる成長のために挑戦

#### 教育学部

桧山 高大 山城高校(京都府)



#### My challenge

## グローバルな課題解決

#### グローバル・コースで スキルを磨く

「将来は、世界を舞台に活躍した い! |。初めて海外滞在を経験した 中学生の頃から、そんな強い思い を抱いてきました。大学入学後は 共創グローバル人材プログラム※ 海外渡航を諦めきれず、1年かけ てマルタ留学と東ティモールでの インターンシップに挑戦しました。



#### コーヒー事業で 生産者の収入源を確保

東ティモールでは、国の主要産業 であるコーヒー事業に携わり、持 続可能なフェアトレードについて 学びました。また、コーヒー生産の 課題である「木の老化による生産 に選抜され、英語力とコミュニ 量の減少と品質低下」を解決する ケーションスキルを磨きました。ため、木の切り落としを促進する コロナ禍の影響は深刻でしたが、 新事業の立ち上げにも携わり、生 産者にとっての新たな収入源を確 保することができました。非英語圏 での生産者との信頼関係構築に 非常に苦労しましたが、頻繁に生 産者のもとを訪れ、現地語で会話 することを徹底的に心がけました。 こうして、少しずつ信頼を獲得する ことができ、新事業の立ち上げに 成功しました。これらの海外経験 を活かして、来年からは内定をい ただいた総合商社でグローバル な課題解決に挑戦します。



#### 海外での新事業の成功に貢献

#### 経済学部

今村 奈央 七尾高校(石川県)

#### した。漕技の未熟さと腰の怪我に 悩まされることもありましたが、強 くなりたい一心で課題と向き合い 必死に練習に取り組みました。

#### 自分と向き合い 手に入れた称号

My challenge

漕艇部の

体力と経験不足から

私は漕艇部の女子主将として週6

回、朝6時からの練習に日々取り

組んでいます。滋賀大漕艇部は女

子選手が少なく、入部した当初は

女子の先輩選手はたった4人、共

に入部した同級生は私以外、全員

男子でした。当時、部員の中で経験

も体力も劣っていた私は誰よりも

努力しなければ強くなれないと思

い、必死に身体づくりと体力づくり

に励みました。昨シーズンは2つ上

の先輩と半年間同じクルーで練習・ 大会出場させてもらうことで漕技 を上達させ、先輩が引退されてから は2人の後輩を指導しながら練習 し、更に知識や漕技を向上させま

努力を重ねた日々

そして今シーズン、シングルスカル で挑んだ第74回「朝日レガッタ」で は経験者や実業団の選手がいる中 0.1秒の戦いを制し、悲願の優勝。 自分自身と向き合い貪欲に練習を 重ねてきたことが結果として現れ、 また同大会での優勝は滋賀大学 初の快挙ということでメディアに も取り上げていただき、私にとって 非常に有意義な経験となりました。 今後も慢心することなく何事にも 全力で挑戦していきます。





※国際的に活躍できる人材を育成する選抜コース。 「グローバル・コース」として展開。

厳しい練習を乗り越え 初の朝日レガッタ優勝 データサイエンス学部 西村 菜々花 山城高校(京都府)

Challengers

しかだざい

進むべき道を信じて、学業や課外活動に励む学生たち。

挑戦し、成長したその姿には、自信があふれています。

## 不登檢支援の活動

#### 中学時代の恩師が 教師への原動力

私は、祖母、両親、兄、姉が教職に 就いていた、あるいは教師をめざ していたことから、「自分も将来は 教師になるんだろうな」と昔から ぼんやりと考えていました。そんな 中、私が教師をめざすきっかけに なったのは、中学生の頃に経験し た不登校でした。中学3年生の秋 頃から段々と学校に行けなくなっ た私は、かなり塞ぎ込んでいました。 そんな私に親身に寄り添ってくだ

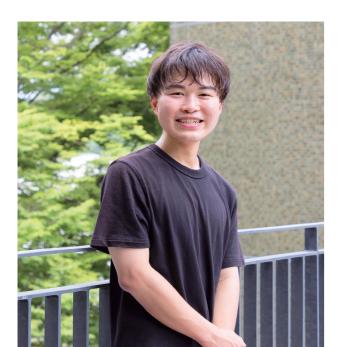


でした。A先生の熱意を受け、「私 もA先生のような教師になりたい」 と思うようになり、A先生の出身校 である滋賀大学に入学しました。

さったのは、当時の担任のA先生

#### 子どもたちが 前向きに過ごせるために

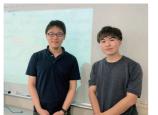
将来は、学校に対して困難さを感じ ている子どもの支えになれる教師 をめざしています。大学では不登 校支援のサークルに所属しており、 県内の小学生から高校生の不登校 の子どもたちとふれ合っています。 一人ひとり、性格や好きなこと、話 しやすい会話のテンポなどが違う ため、どうすればこの子にとって 楽しい時間を過ごすことができる のか試行錯誤ばかりです。子ども の微妙なサインを感じ取り、少し でも日々の暮らしに前向きになれ るような後押しを心掛けています。



データサイエンスを極めるために データサイエンス学部 村瀬 亮多 大垣東高校(岐阜県)

#### データサイエンスの 奥深さと可能性を体感

私は大学での講義や統計検定の 学習を通じて統計学の知識を身 につけ、ゼミではその知識をビジ ネスデータに応用する実践的な課 題に取り組みました。この経験か ら、データ分析がさまざまな企業 や分野の課題解決において重要 な役割を果たすことを痛感し、同 時にデータサイエンスの奥深さと 可能性に魅了されました。そして、 よりデータサイエンスを探求した



いという思いが芽生え、大学院進 学への決意を固めました。

My challenge

#### 目標は価値を生み出す データサイエンティスト

大学院への進学

現在、私は大学院での研究に向け て企業との共同研究に参加してい ます。研究では、単に分析結果を出 すだけでなく、データの特性やその 背後にあるメカニズムを詳細に理 解し、モデルの構造や推定の枠組 みも含めて自ら構築する必要があ ります。困難ではありますが、その 分日々の成長を実感し、充実感を味 わっています。私の目標は、尊敬す る先生方のように社会に価値を生 み出すすばらしいデータサイエン ティストになることです。大学院で は先生方から学びながら、更なる 挑戦を通じて自身のスキルを磨き、 社会へ大きな貢献を果たせる存在 になりたいと思っています。



#### My challenge

## ファイナンスと統計学

#### 体系的に学び 2つの試験に合格

大学入学後、ファイナンス数学に 3回生修了後は、1年間の海外イン 興味を持ち、のめり込むように勉 の思いから、証券アナリスト試験 した。ファイナンスに加えて、数学 の応用分野である統計学にも興味 定準1級に合格しました。

3回生からは、財務経理分野の専 門性を鍛えてデータ分析も応用で きる、財務諸表分析と企業価値評 価を研究テーマとするゼミに飛び 込みました。このゼミで、仲間との 徹底討論を通じて、実践的な課題 解決に応用できる大学院レベルの 専門性を磨いてきました。

#### 世界の問題を知るために インドとアフリカへ

ターンシップに挑戦しています。前 強しました。体系的に学びたいと 半はインドで日本食材を普及させ る仕事に挑み、日本のテクノロジー の勉強に励み、3回生で合格しま や文化を世界に発信するという野 望を手に入れました。後半はアフ リカで新興国の課題解決に取り組 を持ちました。データサイエンス みます。SDGsのあらゆる課題が 学部の教授に指導を仰ぎながら 濃縮された環境で、マーケティング レベルアップして、2回生で統計検 や新規事業の立ち上げの経験を 積みたいと思っています。





文理融合の学びで世界に挑む

経済学部

竹内 優貴 清風南海高校(大阪府)



教育学部

西堀 有紀 近江高校(滋賀県)

## 海外での異文化交流

子どもに寄り添える先生をめざす

#### 大学の研修プログラムで 留学への意欲が高まる

文化の人と交流してみたいという 思いがありました。そのため、1回 生のときに滋賀大学主催の海外研 修プログラム「タイ・エコスタディー ツアー」に参加しました。タイでの 経験が毎日刺激的で、留学への思 いがより高まったと思います。 同級生たちが夏のインターンシッ プに参加し始めた3回生の6月頃、 新型コロナウイルスの懸念はあり

ましたが、カナダ留学に挑戦しよう



目的は、語学力向上。現地の短期 大学を修了後、ビジネスシーンで 高校生の時から海外で異なった も英語を使ってみたいと考えイン ターンシップに応募しました。

と考え準備を始めました。留学の

#### 諦めずに行動し 厳しい状況を打破

オンラインサイトの求人情報を基 に30社ほどレジュメを提出しまし たが、返事がない企業がほとんど で、ご連絡をいただいた企業にも 留学生の雇用は厳しいと言われま した。諦め切れず、通っていた学校 に無給でも就労体験をしたいとの 意思を伝えたところ、一緒に就労 先を探してくれました。その結果、 現地のマーケティング会社で商品 のリサーチ業務を約2ヵ月間する ことができました。この経験から、 自分の働きかけ方、行動力次第で 成果につながることを実感しました。



カナダ留学と現地インターンシップを実現

データサイエンス学部

田里優加子 昭和薬科大学附属高校(沖縄県)

11 SHIGA UNIVERSITY

# 輝く卒業生たち

滋賀県立水口高等学校

## 北村 実咲子さん

#### Profile

滋賀県出身。2018年3月滋賀大学教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース国語専攻卒業。 2020年3月滋賀大学大学院学校教育専政修了。同年滋賀県立水口高等学校着任。中学校から大学 まで吹奏楽部に所属し、現在は勤務する高校の吹奏楽部で顧問を務めている。

## 作品を読み解く中にある 新たな発見から国語の魅力を伝える

#### 学部の講義を通じて 国語の真のおもしろさを実感

牛まれ育った滋賀県で教員になることを 希望していたことから、長い歴史があり、 教員採用試験の合格実績が高い滋賀大 学教育学部に進学しました。国語教諭を めざした理由は二つあります。一つは高 校時代、難解な古文を自分で現代語に訳 し、内容を理解できた時に達成感や喜び を得たこと。そして、文学作品を授業で深 読みする中で、「なるほど」という気づき、 発見に出合えることがおもしろく、これら を国語教諭になって伝えたいと思ったか らです。もう一つの理由は3回生で受講 した国文学のプレゼミです。プレゼミで は自分が選択した作品について、読解・ 考察・発表を行います。一つの作品を徹

底的に読み込んで考え、先生やプレゼミ 牛の作品の解釈や意見を聞き、そして自 分の考察をより深化させるサイクルを体 験したことで、「一つの作品をさまざまな 視点から読み解くのが国語の魅力」と実 感。国語教諭になる気持ちがいっそう強 く固まりました。

#### 大学院でより高いレベルでの 読解力、考察力を修得

滋賀大学教育学部では小・中学校、高校 の教員免許状を取得しましたが、作品を 深く読み込むことで得られる国語の魅力 を伝えるには、高等教育の現場が適切 だったので、高校教諭をめざすことを決 めました。ただ、出身高校での教育実習で、 教える立場の私自身が教材となる作品を





かなり深く読み込んで考えなければ、作品 のポイントを伝え、生徒と有意義な議論 を交わすことができないと感じました。 さらに学部の先生からは、生徒に考察・ 発表させるための工夫も必要だとアドバ イスをいただきました。こうした課題と先 生の指導から、教材研究を究めるために 滋賀大学大学院に進学しました。院では 学部のプレゼミで取り上げ、卒業論文の テーマにもした小説家・田山花袋の作品 を研究。読解力や考察力を高められたと 共に、先生や他の院生との関わりを通じ て、相手の解釈を聞く傾聴力、意見を引 き出す力も身についたと思います。

#### 地元高校の国語教諭に 6年間の学修と支援が結実

現在、勤務する高校の国語の授業では、 プロジェクターやタブレットを用いて教 材となる作品に関連する動画を見せたり、 クイズ形式で意見を出させたりと、生徒 の興味をひき、前向きに取り組めるよう 工夫しています。こうした国語教育には 院で培った力が、生徒指導においては学 部時代に学んだ教育心理学の知見が役 に立っています。また、学部・院の6年間 を通して先生方には手厚くサポートいた だきました。とくに教員採用試験対策で は、小論文を徹底的に添削いただき、先 生が独自に編集された面接の質疑応答 集で練習を重ねたおかげで、今、教壇に 立つことができていると思います。

#### Profile

トヨタ自動車株式会社

## 上原 裕一朗 ಕん

京都府出身。2022年3月滋賀大学経済学部企業経営学科卒業。同年4月トヨタ自動車株式会社に入社 し、現在は営業業務部統括室で米北什向けのトヨタ車の価格設定に関する業務を担当。大学時代はアメ リカンフットボール部に所属し、未経験だったものの先輩の指導を受けながら練習に励む。日々の講義、 ゼミ、留学の学業と、週5日の部活で培った忍耐力やチームワークは仕事にも役立っている。

## 日本の魅力を世界へ! 夢の入り口に導いてくれた学びと多くの人たち

#### 滋賀から世界へ羽ばたいた 近江商人の魂と行動力に感動

高校生の頃から、日本のものを世界に広 めたいという夢を持っていました。その ためには経済の知見が必要と考え、関西 圏の国立大学の経済学部から進学先を 検討。充実したカリキュラムと、グローバ ル企業への採用数の多さといった就職 実績に惹かれ、滋賀大学に進学しました。 入学後、学部の授業で、滋賀・近江の経済 の変遷と近江商人の歴史について学んだ 際、多くの近江商人が商いのために日本 を飛び出していったことに感銘。自分の 夢を実現したい思いが一段と強くなり、 その後の学び、就職にも良い効果をもた らしたことは間違いありません。

#### 英語の基礎学習を徹底 することで海外挑戦を実現

大学時代、もっとも力を注いでいたのは、 宮西ゼミでの学びです。財務諸表分析や 企業価値評価などについて、実際の企業 のデータを用いて専門性を究めていきま した。さらに、ゼミの多くの先輩が海外挑 戦を経験されていることもあり、私も挑戦 を決意。まず、内閣府青年国際交流事業 「世界青年の船」への参加に挑みました。 選考基準で英語力が求められたため、改 めて英語の学習を開始。私は英語が得意 ではなかったので、単語や文法を徹底的



に学習しました。すると、英語の4技能の 読み・書きはもちろん、聴く・話す力も身に ついていき、選考試験に合格。青年の船 では、11カ国からの参加者と英語で難な くコミュニケーションがとれました。その 後は交換留学生として、アメリカのミシ ガン州立大学で経済学を学ぶことになっ ていましたが、コロナ禍で中止に。しかし、 オンラインでの海外の大学の講義やイン ターンシップに挑み、自分の英語と知識の レベルアップに努めました。今では英語力 は私の強みの一つになっています。単語、 文法といった基礎をしっかり固めて、 チャレンジした成果だと思います。

Worldwide

Olympic Partner

#### フルパワーで過ごした 4年間を礎に夢を叶えていく

トヨタ自動車に就職したのは、自動車は

日本が世界に誇る工業製品であり、その 分野のナンバーワン企業であることが理 由です。現在は、米北仕向けのトヨタ車 の価格設定に関する業務を担当。学部と ゼミで学んだ為替や株価といった知識が 役に立っています。また、日々の業務で関 わる世界中の人々や海外出張を通じて、 どこの国でもトヨタの名前が浸透してい ることに誇りを持ちました。自分の仕事を 通じて、トヨタの車、そして日本のファン になってもらうことが今の目標です。私は、 滋賀大学での学び、教授や同級生、先輩 といった多くの人との出会いと支えに よって、夢の第一歩を踏み出すことがで きました。4年間、学業と部活で多忙を極 めましたが、フルパワーでがんばることが できるのは学生だからこそ。それをできる 環境と人が整っていることが滋賀大学の 魅力だと思います。

TOYOTA



サントリーシステムテクノロジー 株式会社 足立 りりさん

#### Profile

大阪府出身。2022年3月滋賀大学データサイエンス学部卒業。同年4月サントリーシステムテクノロ ジー株式会社に入社し、グローバルシステム部先端技術グループ所属。大学時代はチアダンス部に 所属し、主将を務める。部を牽引しながら、イベントでのダンスの動き、演出、音楽の編集などはほぼ すべて部員たちで担当。役割分担を通じて、任務を計画的に進め、それを全うする責任感も身につけた。

## 多岐にわたるデータ分析で 課題を発見・解決していきたい

#### データサイエンスの活用を 主眼に置いて学修

スーパーのPOS(販売時点情報管理シス テム)データから消費者の購買行動を分 析し、それに応じた商品構成・配置に よって利益を上げている…。そんな事例 が、滋賀大学データサイエンス学部(以 下DS学部)のパンフレットに紹介されて います。大学の理系学部に進む気持ちは 固まっていたものの、何を専攻するか 迷っていた私は、この事例を見て、データ サイエンスというものに興味を持ち、DS 学部への進学を決めました。

入学後はデータサイエンスの社会での 活用を意識して学び、ゼミではデータサ イエンティストとして企業で活躍されて いた河本薫先生にお世話になりました。 河本ゼミは、提携する企業のデータを分 析でき、内容も消費者行動や工場の異常 検知など多岐にわたります。どの分析も おもしろく、知見や視野が広がりました。

また、河本先生からは、データの分析が 目的ではなく、ビジネスの成果につなげ るための課題発見・解決が重要と、指導 いただきました。目的と課題をはき違え ないことは、現在の仕事でも私の指針に なっています。

#### 分析した結果が会社に 活かされていくことが喜び

勤務する会社では、飲料品や食品をはじ め、幅広く事業を展開するサントリーが 持つ、さまざまなデータを分析しています。 入社後に携わったのはマーケティングに 関するデータ分析です。最近は生産ライン に関するAIとデータ分析を担当しました。 たくさんの種類のデータを取り扱えるこ とに魅力、やりがいを感じると共に、私が 行ったデータ分析が課題解決につなが り、会社や商品、そしてお客さまに貢献で きることをうれしく思っています。





#### 文理融合の 知見が必要と再認識

データサイエンスを社会で活用するよう になって、改めて実感していることが二つ あります。一つはプログラミングのスキル や解析をはじめとする数理的理論の重要 性です。初期データを加工・分析するに は理論に則ってプログラミングしていく ことが不可欠。大学で学んだ理論が日常 的に使われるので、知識の確認と復習、 さらに新たな理論の勉強も続けています。 もう一つは、物事を論理的に考察する文 系の知見です。ビジネスの課題は単に データを分析するだけでは発見も解決も できません。DS学部はデータサイエンス の活用と新たな価値創造に必要な文理 融合の知見をバランス良く学ぶことがで きます。さらに私のようにさまざまなデー タ分析に携われるなど専門的な学びを深 められ、分野ごとにスペシャリストの先生 から教えていただけます。自分が特化し たい分野を選び、将来はその道に進んで いけることも、DS学部の他にはない強み だと思います。

# Go abroad <sup>滋賀から海外へ</sup> 留学体験記

交換留学制度を利用して、海外の大学で学んだ学生に話を聞きました。



#### **Netherlands**

経済学部 明星高校(大阪府)



### グループで2ヵ月間、課題に奮闘! 自身を俯瞰し、精神面から変わった1年

●交換留学(2022年8月~2023年7月)

異文化、中でもヨーロッパに関心があり、ゾイド大学で異文化間コミュニケーションを 学びました。授業では、架空の企業が抱えるコミュニケーションの課題を解決するた めの提案を、オランダ人学生3名とグループを組んで2ヵ月間かけて作り上げました。 架空のアンケート結果をもとに課題を特定し、講義で学んだ理論やフレームワークを 用いて解決策を提案します。提出のスタイルも企業に提案する形でカッコよく、わかり やすく仕上げることが求められました。授業外の時間もグループで取り組んだり、終 わった後は打ち上げに行ったりするなど、大変だった分、みんなとの絆も深まりました。 EU圏内は日本の都道府県と同じ感覚で行き来できるので、プライベートで各国を旅 行しました。大学での日常と旅を通じて、自分から行動し、その場を全力で楽しむとい うメンタルを得た気がします。また、自分がアジア人であり、ヨーロッパではマイノリ ティの立場であることを初めて体感したことは、大きな学びとなりました。





日本の政治や経済、文化に 自分の意見を持つことが 大切と言われ、意識して日 本やニュースを見るように しました。



に開催された伝統的 なカーニバルに参加 (写真上、下)





経済学部 紫野高校(京都府)

### 日本酒の海外展開を ワインから考えるためにフランスへ

●交換留学(2023年1月~2023年6月)

France

イギリスでワーキングホリデーを経験した際、海外で日本酒が想像以上に人気がある ことを知りました。日本酒をより海外に広め、手に入りやすいものにしたいと考えたと き、世界的に消費されているワインにヒントがあると思い、その経済や歴史を学ぶた め、留学を志望しました。

フランスではBusiness bachelor Administration(経営管理)を専攻。授業はすべ て英語です。学生が受け身になることが少なく、グループごとに学んでスライドを作成 する発表や、学生同士での質問、ディスカッションを行うこともあり、3時間の授業が あっという間でした。授業は英語でしたが、ホストファミリーとの会話はフランス語。 日常会話を勉強していたものの到着時はほとんど話せず、翻訳機を使うこともありま したが、帰る頃には世間話ができるくらいになりました。フランス国民のワインとの関 わり方を勉強したいと話したことから、普段飲んでいるワインを教えてくれたり、昼食 を食べながらワインを飲もうと誘ってくれたり、理解が深まるきっかけになり、ありがた かったです。海外といっても土地によって文化も歴史も異なります。イギリスとフランス に滞在したことで、異なる環境を楽しむ柔軟性が身についたように思います。



ビジネス英語は日常英語と は異なるため、Podcastで 興味のあるトピックを選ん で聞くことで、専門用語の 理解に努めました。

## ニュース & トピックス

滋賀大学のさまざまな取り組みや学生の活躍、キャンパスの様子など、 注目のニュースをお届けします。



記者会見で竹村彰通学長(中)、柴坂仁志氏さん(右)、岡田薫さん(左)

#### ディナレッジ株式会社 https://www.dknowledge.net/

代表の柴坂仁志さんは能勢鋼材株式会社で財務・総務・人事・システム開発管理などを担当していた際、 DEMLセンター※と同社による企業データ分析の共同研究に参加。その後、滋賀大学データサイエンス 研究科博士前期課程に入学し、在籍中にディナレッジを設立しました(博士前期課程2023年3月修了)。 ディナレッジでは、AIを用いたトラックの配送割り振りやルート最適ツールといったプロダクトの開発。 データの分析・活用・運用支援のコンサルティングをめざします。

※帝国データバンク/滋賀大学Data Engineering and Machine Learningセンター。 企業が持つデータマネジメントの課題に企業と大学の両面から取り組む。

#### ミラカン合同会社

#### https://mira-kan.co.jp/

滋賀大学データサイエンス研究科博士前期課程を2023年3月に修了した岡田薫さんが職務執行者を 務めるミラカンでは、番組視聴率の分析や、データ分析のコンサルティングなどを事業として展開。 2023年夏にはデータサイエンティストのサブスクリプションサービスの提供を開始。データサイエン ティストへの相談、分析依頼などに対応し、データ分析ができる人材がいない中小企業や地方自治体 などの課題解決を支援します。

### 滋賀大学発ベンチャーとして 2社を新たに認定

滋賀大学では地域経済や社会への貢献を目的に、「滋 智大学発ベンチャー認定制度 |を設けています。認定の 対象は本学の教育研究に基づく新たな技術やビジネス 手法をもとに事業化した企業で、認定企業は本学施設 や研究設備の利用、本学職員への相談などさまざまな 支援を受けることができます。

今年5月、データサイエンス研究科修了生が立ち上げ たディナレッジ株式会社、ミラカン合同会社を認定し、 6月28日に滋賀県庁で記者会見を行いました。会見で ディナレッジ株式会社の柴坂仁志さんは「データを活 用することで中小企業などの会社が大きくなっていく ことに貢献したい」、ミラカン合同会社の岡田薫さん は「最初の一歩を踏み出せていないお客さんに対して、 データサイエンスやAIを使ってもらえるように支援し たい」と述べました。





#### 彦根キャンパス学園祭、今年は「滋大祭」(春の部)を開催

例年10月に行っている「滋大祭」を、今年は5月28日に大学近くの商店街、四番町スクエア で開催。滋大祭実行委員会の「もっと地域の方たちと関わりをもちたい」という願いのもと、 商店街の協力を受けて初の春開催にいたりました。

当日はステージ企画や模擬店、子ども向けブース、さらには滋賀県立大学や長浜バイオ大学 主催の模擬店なども並び、大いに賑わいました。また、11月には彦根・大津両キャンパスで 学園祭(秋の部)を実施予定です。

- ●彦根キャンパス:11月4日(土)・5日(日)
- ●大津キャンパス:11月11日(土)・12日(日)



#### 【教育学部】

#### ■髙木咲希さん、呉屋広樹さんが後援会の表彰を受彰

3月30日に教育学部後援会学生表彰を行い ました。この表彰は、滋賀大学教育学部、大学 院教育学研究科及び特別支援教育専攻科に 在学する学生で、体育・文化活動等に関し顕 著な成果を挙げ、大学の名誉を高めた学生を 表彰するものです。

今回は、第73回朝日レガッタにて一般女子

シングルスカル3位入賞を果たした髙木咲希 さんと、第40回全日本空手道選手権大会に て中量級優勝をされた呉屋広樹さんに、徳田 教育学部長より表彰状と副営が授与されま した。2人からは「今回の表彰を励みとし、より 一層競技に邁進して参ります」との意気込み の言葉がありました。



#### ■「おとさぽ」が文化庁の文化芸術活動推進事業に採択

教育学部附属音楽教育支援センター(愛称:おとさぼ)が、文化庁の「令和5年度障害者等による文化芸術活動推進事業」に採択されました。この事業は 障害の有無などにかかわらず、文化芸術活動を通じて心豊かで多様性のある共生社会の実現を目的としています。文化庁の委託事業として、滋賀県内の 特別支援学校、大津市・草津市内の小中学校(特別支援学級)から公募した16校を訪問し、希望や実情に合わせたプログラムによるコンサートを実施します。

#### 【経済学部】

#### ■経済学部の学生がロケットストーブ大製作会を企画・開催

3月23日、経済学部の学生が他大学の学生 ています。製作会には本学サスティナビリティ や地域の団体との交流を通じて、地域の社会 問題に関心を寄せることを目的に、「ロケット ストーブ大製作会」を開催しました。ロケット ストーブは燃焼効率が高く、木の枝など身近 な材料でも高火力が得られることから、非常 時の備えとして役立つことで近年注目を集め

研究会に所属する学生のほか、滋賀県立大学 の学生や、防災・減災に取り組む彦根市赤十 字奉仕団、高島市赤十字奉仕団員ら約50名 が参加。主催者で経済学部4回生の中井大翔 さんは「初めての出会いもある中、皆さんが 仲良く作ってくれて良かった |と述べました。



#### ■貴重書展示企画ギャラリートーク「アダム・スミス『道徳感情論』」を開催

附属図書館本館(彦根キャンパス)において2023年度春学期の貴重書展示企画として、6月21日、7月3日に御崎加代子教授(経済学部)によるギャラリー トーク「アダム・スミス『道徳感情論』」を開催しました。本学が所蔵する仏語訳の『道徳感情論』(1798年)について、展示品を見るだけではわからない貴重 書の歴史がうかがえる解説に、参加者の方は熱心に耳を傾け、トーク後も活発な質疑応答が行われました。

#### 【データサイエンス学部】

#### ■ハッカソンで大路悠介さん、小島和輝さんが最優秀賞

3月20日・21日に開催されたアイフル株式会 目となる今回のテーマは「貸倒予測モデルの 社主催のデータ分析コンペ(ハッカソン)に、 精度最大化」。2人は「catboostを用いた貸 データサイエンス研究科1年の大路悠介さん、 倒予測モデルの提案」と題した発表を行い、 小島和輝さんのチームが参加しました。 このハッカソンは、アイフル株式会社が提供 する顧客データを用いて分析・解析を行い、

その予測モデルの精度を競うものです。6回

8チーム27名の参加者の中から見事、最優秀



#### ■情報処理学会の全国大会で石塚諒一さんが学生奨励賞を受賞

3月2日から4日に開催された「情報処理学会 第85回全国大会」にて、データサイエンス研究科2年の石塚諒一さん(指導教員:河本薫教授)が、「風力発 電設備に対する負荷条件に依存しない異常検知手法の開発を目的としたオートエンコーダベース異常検知モデルの提案と考察」を発表。学生奨励賞を 受賞しました。

17 SHIGA UNIVERSITY Public information magazine 18

# 滋賀大生のお昼ごはん

**\Please follow us!/** 

X(旧Twitter

Instagram

note







Hikone

滋賀大生はどこで、 滋賀大生がごはん

食 堂

最近、筋トレを始めた学生。1回生の頃、生協のそばに惚れ込み、毎日そばを食べています。筋トレを始めてからは、レバーで鉄分、冷奴でたんぱく質を補給しています。



居心地の良さ、行けば誰か知り合いがいて 話せるのがこの場所を選ぶ大きな理由です。 自炊ではなかなか手が出せない揚げ物を学食 で! カフェのサンドイッチもおすすめです!

## 大合併講義室

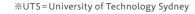


お弁当を食べる二人組。いつもお母さんが作ってくれるお弁当を食べています。これは、通いの良いところかも?お昼の12時頃から食堂が混むので、生協の2階や大合併講義室で食事をとることが多いです!



## シドニー工科大学

シドニー工科大学 (UTS) に交換留学中の学生広報サポート チームメンバー。日本のようにお弁当箱へきれいに詰めるの でなく、容器にドサっと入れて大学へ持参するのがオースト ラリア流。この日は、作り置きのラタトゥイユ、近隣NPOの Addi Road Food Pantryで無償入手したパン・アボカド・ レタス、UTSのフィンガーフードの残りをいただき、ファラ フェル (中東風コロッケ) を詰めました。





# Shiga Uni. Students' Lunch

何を食べているのでしょうか? を食べているところにおじゃましてきました。





## 大講義室

食堂にてお昼ごはんを食べていた学生さんのメニュー。食堂はレジから近いので、ごはんを運びやすい点がおすすめだそう。チキンカツチリソースという辛そうなメニューに惹かれ、初めて頼んでみました。



大講義室にてお昼ごはんを食べていた学生さん。大講義室は冷房が効いているので、暑い日には魅力的な場所です。普段は食堂で麺類やどんぶりを食べていて、チーズチキンカツがおすすめです。





## 交流スペース

交流スペースは生協1階よりも人が 少なくて落ち着いて食べられると人 気の空間!空調も整っていて快適。 取材に協力してくれた方のおすすめ は「かき揚げ」です。88円で出来立 てサクサクの味が楽しめます!







制 作】学生広報サポートチーム 【デザイン】佐山結香/横尾理希

【メンバー】 島津心暖 / 前田倖汰 / 大泉まどか / 佐山結香 / 加藤暁 / 植田泰典 / 原聡志 / 福田渓華 / 室井愛純 / 菅沼祐大 / 金子未沙紀 / 櫛田陽向 / 近藤優輝 / 齊藤衣桜 / 斎藤楓 / 野村健太 / 藤井百々子 / 山本帆夏 / 和田睦月

19 SHIGA UNIVERSITY 20

## 風を読んでコースを考え、 ゴールをめざす

▶▶彦根キャンパス

## ヨット部

私たちヨット部は近畿北陸学生ヨット連盟主催大会の予選突破を目標に週末に活動しています。ヨットにはエンジンなどはついておらず、風の力だけで進みます。体だけでなく頭も使うスポーツで、その時の状況を見てコースを考えながらゴールをめざします。ヨットはスポーツとしては珍しく男女混合で行われます。そのためどの体格の人でも活躍できることが魅力の一つです。また大学から始める人がほとんどなので、みんなスタートラインが一緒なのも魅力だといえます。

私たちヨット部は先輩・後輩関係なく仲が良く、休みの日に旅行に行くこともあります。ですが試合に出られる人数も限られているので、お互いがライバルとして高めあいながら練習に励んでいます。ヨット部の活動は単なるスポーツ活動だけではなく、仲間との絆を深め、成長できる貴重な経験です。お互いを助け合いながら、目標に向かって突き進んでいきます!



部員数が増え、和気あいあいとした雰囲気で活動しています

#### 2022年度の成績

11月 秋季大会 国際470級(全39艇)

寺嶋・岡本・池田艇 27位 石崎・江本・村山艇 24位 中崎・渡辺艇 29位 谷口・清水・中室艇 28位

#### 2023年度の活動(予定)

6月 夏季大会 7月 個人戦

8月 新人戦

9月 第31回全日本学生女子 ヨット選手権大会

9月※ 団体戦

※9月29日~10月1日

## 武道で自分を守り、 人を助ける心を磨く

▶▶大津キャンパス

## 少林寺拳法部

こんにちは! 滋賀大学教育学部少林寺拳法部です。私たちは週3回仲間と切磋琢磨し、修行に励んでいます。武道と聞くと上下関係や、礼儀が厳しいイメージがあると思いますが、先輩・後輩関係なく、互いを敬いながら温かく笑いが絶えない環境の中で日々修練しています。

日々の修練は、基礎基本を大切に昇級試験に向けての科目練習や、 大会に向けての演武練習を行っています。少林寺拳法の技法は、 「受けから始まり、完全に防いだあと反撃する」という組み立てに なっています。自分の強さを見せつけたり、相手を傷つけたりする ために力があるわけではありません。自分を守り、人を助けると 共に、人を活かすために技術を学んでいます。

私たちの部員の8割が大学から少林寺拳法を始めています! 初心者から始めても、3回生までには黒帯になれるというところが大きな魅力です。ぜひ私たちと楽しく活動しましょう!



2023年滋和戦。強くなりたい、護身術を身につけたい、始める理由はさまざま

#### 2022年度の成績(滋賀県民体育大会)

- 一般男子単演(有段)の部	3位入賞
- 一般女子単演(級拳士)の部	2位入賞
一般女子級拳士の部	優勝

#### 2023年度の活動(予定)

5月 関西学生大会·滋賀県民体育大会

6月 滋和戦※

12月 関西学生新人大会

※課外活動団体による滋賀・和歌山大学学長杯 争奪総合定期戦



和歌山大学の拳士と 演武練習中の様子

# Pick up CLUB & CIRCLE

彦根と大津の2キャンパスで 活動する部活やサークル、自治会から、 4団体を紹介します。

## 開学時から和楽器を 奏で続けて100周年

▶▶彦根キャンパス

## 邦楽部

邦楽部は箏や尺八といった和楽器を演奏する部活です。普段は年に数回行われる発表に向けて、週に1回の合奏練習と各自が時間のあるときに自主練習を行っています。特に邦楽部主催の定期演奏会は邦楽部の卒業生の皆さんと一体となって行われる一大イベントです。邦楽部は部員のほとんどが和楽器未経験者であることから、互いに教え合いながら日々練習をしています。「何か新しいことを始めてみたい!」そんな人々が集まっており、楽器が未経験者の方でも気軽に始められるのが特徴です。

元々、邦楽部は「尺八部」として滋賀大学が彦根高商の頃から活動し、後に邦楽部へと名前を変え、今年で100周年を迎えます。時には廃部の危機もありましたが、これまで先輩方と講師の先生方が紡がれた歴史と伝統を大切に、和楽器の魅力を一人でも多くの方に知ってもらえるように活動していきます。楽器体験も行っていますので気軽にお越しください。部員一同、お待ちしています。



皆で教え合いながら活動

#### 2023年度の活動(予定)

4月 新入生歓迎の演奏

11月 滋大祭

11月 創立100周年記念 祝賀会

12月 邦楽部 第100回定期演奏会

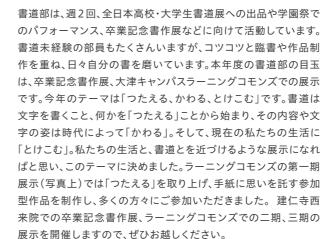


合同練習の様子

## 生活と書道をつなぐ作品を キャンパスで展示

▶▶大津キャンパス

## 書道部





紫雅祭でのパフォーマンスの様子

#### 2022年度の活動

7月 高大展 11月 紫雅祭 書道パフォーマンス

2月 卒業記念書作展

#### 2023年度の展示(予定)

6月	一期展示※
11月	二期展示※
1月	三期展示※
2月上旬	卒業記念書作展
	建仁寺西来院

※「つたえる、かわる、とけこむ」
大津キャンパスラーニングコモンズ

21 SHIGA UNIVERSITY 22